



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日
東

上場会社名 浜井産業株式会社 上場取引所
 コード番号 6131 URL <https://www.hamai.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 公明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 山畑 喜義 (TEL) 03-3491-0131
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,302	0.9	309	24.8	270	15.0	272	14.9
2022年3月期第2四半期	3,272	△1.0	247	△26.6	235	△26.4	237	△32.2

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 252百万円(3.3%) 2022年3月期第2四半期 244百万円(△36.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第2四半期	円 銭 83.20	円 銭 —
2022年3月期第2四半期	70.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	8,133	2,283	28.1
2022年3月期	7,484	2,079	27.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 2,283百万円 2022年3月期 2,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 詳細は、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	8.1	530	0.5	510	0.0	500	△12.4	152.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	3,462,400株	2022年3月期	3,462,400株
2023年3月期2Q	189,331株	2022年3月期	189,192株
2023年3月期2Q	3,273,131株	2022年3月期2Q	3,369,325株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の波はあったものの、人々の行動制限は大幅に緩和され、経済活動は緩やかな回復基調が続きました。

その一方で、欧米諸国による相次ぐ金利引き上げの影響による円安の進行や、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴うエネルギー並びに原材料価格の高騰など、製造業を取り巻くサプライチェーンは依然として不安定な状況にあり、景気の先行きも不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規市場の開拓や販売力の強化、並びに製造工程の改善活動に積極的に取り組み、前年同四半期比で増収増益を達成することが出来ました。

その結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高は3,302百万円(前年同四半期比0.9%増)、営業利益は309百万円(前年同四半期比24.8%増)、経常利益は270百万円(前年同四半期比15.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は272百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。

なお、セグメント別では、当社グループは、1工場で作業機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

① ラップ盤

国内外において、直径300ミリ半導体シリコンウエーハ加工用や、SiC(炭化ケイ素)をはじめとするパワー半導体ウエーハ加工用装置の販売が堅調に推移しました。なお、足元の受注においても、半導体シリコンウエーハ向は継続して増加傾向にあるうえ、パワー半導体向は大幅な拡大基調にあります。その結果、自動車部品をはじめとする金属部品加工用装置の販売は伸び悩んだものの、売上高は1,449百万円(前年同四半期比8.1%増)となりました。

② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内外の釣具関連部品加工用に加え、ロボットの関節や自動倉庫等の各種減速機に使用される歯車加工用装置の販売が堅調に推移しました。一方で、自動車部品加工用装置の需要は低迷し、フライス盤の需要も国内外ともに伸び悩んだ結果、あわせて売上高は847百万円(前年同四半期比24.7%減)となりました。

③ 部品、歯車

ハードディスク基板をはじめとする光学ガラスや半導体シリコンウエーハ加工用の部品・消耗部品の販売が堅調に推移したうえ、パワー半導体ウエーハ加工用の販売も増加傾向にあり、売上高は1,005百万円(前年同四半期比25.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,333百万円で、前連結会計年度末に比べ727百万円増加しております。主な増加要因は、棚卸資産の増加448百万円、受取手形及び売掛金の増加435百万円であり、主な減少要因は、現金及び預金の減少195百万円であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は2,800百万円で、前連結会計年度末に比べ77百万円減少しております。投資その他の資産の減少51百万円、有形固定資産の減少24百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は4,538百万円で、前連結会計年度末に比べ319百万円減少しております。主な増加要因は、前受金の増加788百万円、支払手形及び買掛金の増加233百万円であり、主な減少要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少1,237百万円、短期借入金の減少87百万円であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,312百万円で、前連結会計年度末に比べ765百万円増加しております。長期借入金の増加794百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,283百万円で、前連結会計年度末に比べ203百万円増加

しております。主な増加要因は、利益剰余金の増加223百万円であり、主な減少要因は、その他有価証券評価差額金の減少36百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2023年3月期)の業績見通しにつきましては、受注状況は好調であるものの、生産に必要な電子部材等の供給状況は未だ不安定な状況が継続しております。連結業績予想は2022年5月13日に発表の連結売上高7,000百万円、連結営業利益530百万円、連結経常利益510百万円、親会社株主に帰属する当期純利益500百万円に変更はありませんが、今後の業況等を踏まえ、適時開示が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

なお、中間配当金につきましては、自己資本の充実等をはかるため、本日開催の取締役会決議により、見送りとさせていただきます。また、併せて期末配当予想を1株当たり20円から25円に修正させていただきます。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,397,661	1,201,948
受取手形及び売掛金	1,378,485	1,813,496
商品及び製品	38,520	49,074
仕掛品	1,600,655	2,039,572
原材料	17,931	16,952
その他	172,626	212,297
流動資産合計	4,605,881	5,333,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,437	426,010
土地	1,389,338	1,389,338
その他(純額)	459,127	446,557
有形固定資産合計	2,286,903	2,261,905
無形固定資産		
その他	11,470	10,018
無形固定資産合計	11,470	10,018
投資その他の資産		
投資有価証券	374,810	319,632
その他	220,307	223,988
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	580,159	528,663
固定資産合計	2,878,534	2,800,587
資産合計	7,484,415	8,133,930
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,056,408	2,289,909
短期借入金	159,713	72,000
1年内返済予定の長期借入金	1,408,150	170,237
未払法人税等	16,322	1,075
製品保証引当金	31,293	33,023
前受金	904,618	1,693,244
その他	280,636	278,563
流動負債合計	4,857,142	4,538,051
固定負債		
長期借入金	197,280	991,482
繰延税金負債	25,641	6,614
退職給付に係る負債	287,962	277,978
資産除去債務	34,395	34,623
その他	2,160	2,160
固定負債合計	547,440	1,312,860
負債合計	5,404,583	5,850,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	928,930	928,930
利益剰余金	1,070,207	1,293,419
自己株式	△230,564	△230,687
株主資本合計	1,868,573	2,091,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,942	162,493
為替換算調整勘定	12,316	28,863
その他の包括利益累計額合計	211,259	191,357
純資産合計	2,079,832	2,283,019
負債純資産合計	7,484,415	8,133,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	3,272,514	3,302,947
売上原価	2,643,215	2,568,973
売上総利益	629,298	733,974
販売費及び一般管理費		
販売手数料	15,119	42,205
荷造運搬費	41,625	51,075
役員報酬	57,480	63,896
従業員給料	82,280	83,455
従業員賞与	22,687	26,872
退職給付費用	4,089	4,441
その他	158,376	152,905
販売費及び一般管理費合計	381,659	424,852
営業利益	247,638	309,121
営業外収益		
受取利息	37	57
受取配当金	5,021	5,905
物品売却益	2,918	5,169
不動産賃貸料	1,590	1,597
その他	3,162	5,566
営業外収益合計	12,729	18,295
営業外費用		
支払利息	14,909	11,563
支払手数料	3,785	29,640
為替差損	3,609	13,978
その他	2,453	1,362
営業外費用合計	24,756	56,545
経常利益	235,611	270,871
特別利益		
固定資産売却益	2,532	2,543
特別利益合計	2,532	2,543
特別損失		
固定資産除却損	42	0
特別損失合計	42	0
税金等調整前四半期純利益	238,101	273,414
法人税、住民税及び事業税	1,079	1,142
法人税等調整額	△2	△37
法人税等合計	1,076	1,104
四半期純利益	237,024	272,309
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	237,024	272,309

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	237,024	272,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,679	△36,449
為替換算調整勘定	4,564	16,547
その他の包括利益合計	7,243	△19,902
四半期包括利益	244,268	252,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244,268	252,407
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。